

短大建築・生活デザイン 学科・専攻

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名		選書で想定する対象者			推薦理由	推薦書に関連する図書の情報					備考
							学 年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
								駿河台 校 舎	船 橋 校 舎							
1	人と空間が生きる音デザイン：12の場所、12の物語	小松正史	昭和堂	2020	教授	羽入 敏樹	1年生			私たちは建築を目で見て視覚的なものとしてとらえがちです。この本は、実際の空間の居心地、人の行動や思考に音が大きく影響することを教えてください。そして、空間の音環境をデザインすることで居心地や快適さ、仕事や勉強の効率さえも高めることができるのだと気づかされることでしょう。耳を使えば建築が変わる！耳で建築をとらえてみたら新しい建築の可能性が広がるかもしれませんよ。	1					
							2年生以上				2					
							全学年		○		3					
											4					
											5					
2	カリスマ建築家偉人伝：20世紀を動かした12人	矢代眞己	彰国社	2007	教授	矢代眞己	1年生			怪しげな書名だが、20 世期の建築の軌跡と様相について、1 ダースの建築家の取り組みを振り返りながら、まじめに考えていく一冊。対話形式となっているので読みやすい。各項の扉裏には、なぜだか内容を要約した三コマ漫画も載っています。	1					
							2年生以上				2					
							全学年		○		3					
											4					
											5					
3	しくみ図解シリーズ 耐震・制震・免震が一番わかる：現在の建築物で重要視される地震対策をまんべんなく解説	高山峯夫、田村和夫、池田芳樹	技術評論社	2012	准教授	石鍋 雄一郎	1年生			日本は地震大国であり、多くの場合において地震は建築物に対する大きな脅威となります。それだけに地震のメカニズムや地震対策技術について学ぶことは非常に重要であると言えます、本書ではその基本的なことが広く解説されています。一般向けに読みやすく書かれた本でありながら、その割に内容が詳しいのでこれから建築を専門的に学んでいく皆さんに好適と思われるのでおすすめします。	1					
							2年生以上				2					
							全学年		○		3					
											4					
											5					
4	建築家へのABC：ハウ・トゥー・アーキテクト	ダグ・パット、矢代眞己訳	鹿島出版会	2012	教授	矢代眞己	1年生			建築家とは何者なのか。その喜びや苦労はどのようなものであろう。アメリカでの姿が描かれているが、基本は世界中でそれほど変わりません。建築家という職能のイロハについて、A からZ までのアルファベット26 項目であらわしている。建築畑に将来の夢を描く若者には、ぜひ手に取ってもらいたい一冊。	1					
							2年生以上				2					
							全学年		○		3					
											4					
											5					

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名		選書で想定する対象者			推薦理由	推薦書に関連する図書の情報					備考	
							学 年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年			
								駿河台 校 舎	船 橋 校 舎								
5	個室の計画学 (SD選書 ; 267)	黒沢 隆	SD 選書 鹿 島出版会	2016	教授	矢代眞己	1年生			昨日まで自分専用の部屋で過ごしてきたのに、結婚をした瞬間から何の疑問もなく夫婦二人で一室を共有することになる。あたりまえさ、と見過ごされてしまう生活様式に不思議を抱き、個人単位での社会のありかたやそれに見合った住まいの形式「個室群住居」を唱えた著者の著作集。みなさんにはまだ手ごわい内容かもしれませんが、「ウイズ・コロナ」の生きかたを求められる現在だからこそ、読んでみてもらいたい一冊。	1						
							2年生以上				2						
							全学年		○		3						
											4						
											5						
6	構造デザインマップ東京	構造デザイン マップ編集委 員会編著	総合資格	2014	准教授	廣石 秀造	1年生			「構造」と聞くと、どのようなイメージを持つでしょうか。耐震や安全などでしょうか。確かに耐震性と安全性の確保は、建築を考える上で必要不可欠なものです。ただ、構造の役割はそれだけではありません。個々の条件の中で、建築家(意匠設計者)が思い描く空間を実際に成立させるため、構造的観点から様々な工夫が行われています。本書は、東京近郊を対象に、構造の視点から建物が地図付きで紹介されています。実は、理工学部船橋校舎も載っています。今は出歩くのが難しいけど、いつかはぜひ実物を見に行ってください。	1						
							2年生以上				2						
							全学年		○		3						
											4						
											5						
7	フジモリ式建築入門	藤森照信	ちくまプリ マー新書	2011	助教	川嶋 勝	1年生			おそらく、歴史が苦手でも読めてしまう建築の歴史。たぶん、読書が苦手でも一気読みしちゃう軽妙な一冊。ヨーロッパと日本の建築史のエッセンスはもちろん、人類にとっての建築とは何かを考えさせられます。	1						
							2年生以上				2						
							全学年		○		3						
											4						
											5						
8	内藤廣と若者たち 人生 をめぐる一八の対話	東京大学景観 研究室編	鹿島出版会	2011	助教	川嶋 勝	1年生			建築の学生ならば誰もが一度は抱える悩みに、真正面から答えていく対話集。才能とは、個性とは、孤独とは、女とは、男とは……。珠玉の言葉で満たされた人生の応援歌に出会えます。	1						
							2年生以上				2						
							全学年		○		3						
											4						
											5						

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名		選書で想定する対象者			推薦理由	推薦書に関連する図書の情報					備考
							学 年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
								駿河台 校 舎	船 橋 校 舎							
9	構造デザイン講義	内藤 廣	王国社	2008	非常勤 講師	梅原 智洋	1年生			建築家内藤廣が東京大学で行った講義をまとめた本。今でこそ広く知られるようになった「構造デザイン」という分野を、独特な構造的感性を持つ内藤廣の言葉と実例を通して体感できる。構造に興味のある学生はもちろん、構造は不得意だがデザインが好きな学生にも読んでもらいたい一冊。	1					
							2年生 以上				2					
							全学年		○		3					
											4					
											5					
10	眼を養い手を練れ 宮脇 檀住宅設計塾	宮脇塾講師室	彰国社	2003	非常勤 講師	横村 隆子	1年生			建築生活デザイン学科のカリキュラムのさまざまな科目が、どうかたちで総合的に設計・デザインに体系化されていくのか、されなければいけないのか、後期設計課題の進め方にも参考になる1冊。	1					
							2年生 以上				2					
							全学年		○		3					
											4					
											5					
11	光の教会 安藤忠雄の現 場	平松 剛	建築資料研 究社	2000	非常勤 講師	横村 隆子	1年生			1年前期図面コピー課題「住吉の長屋」の設計者、安藤忠雄の設計した「光の教会」と名付けられた建物の構想から設計、完成までをつぶさに追った建築をつくる醍醐味が感じられるドキュメント。	1					
							2年生 以上				2					
							全学年		○		3					
											4					
											5					
12	法隆寺を支えた木 改版	西岡常一、小 原二郎	NHK出版	2019	非常勤 講師	横村 隆子	1年生			千年を超す大伽藍を支えた木の秘密、どうして持ちこたえたのか、法隆寺を修復した宮大工が語る先人の匠に向き合った名工の建築論、木の命とは、建物の命とは？	1					
							2年生 以上				2					
							全学年		○		3					
											4					
											5					

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名		選書で想定する対象者			推薦理由	推薦書に関連する図書の情報					備考
							学 年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
								駿河台 校 舎	船 橋 校 舎							
13	『川は生きている』『道は生きている』『森は生きている』・自然と人間シリーズ三部作	富山和子	講談社 青い鳥文庫	1987	非常勤講師	横村 隆子	1年生			私たちの国土の自然を考える時、歴史的にものを見つめるということは、大切な科学の方法であることを、小学生向けにわかりやすく、真理は身近な所にあることが書かれている大人にも読んでほしい3冊。	1					
							2年生以上				2					
							全学年		○		3					
											4					
											5					
14	木を植えた男	ジャン・ジオノ	あすなろ書房	1989	准教授	山崎 誠子	1年生			設計事務所を立ち上げたときに自然環境の調査を仕事にする友人に薦められて読んだ本です。その時は人が自然を破壊したことに対してそれを復活する大切さみたいなことで感動したような気がするのですが、25年ぶりに読んでみると、その場所に居続け、思考しながらも正しいと思う行為を続けることが大事なんだと、気づかされました。友人はそれが言いたかったのかな・・・。	1					
							2年生以上				2					
							全学年		○		3					
											4					
											5					
15	カフカ短編集	池内 紀編訳	岩波文庫	1987	非常勤講師	濱寄 良実	1年生			繰り返し読む本。考えさせられる本。何度読んでもわからない／おもしろい。読むたびに意味が変わる／発見がある。そんな本がわたしにも何冊かあります。『カフカの短編集』もそのひとつ。この短編集のセレクションはなかなかです。一話が短く、あっという間に読めてしまう。近くにひよいと出かけるときによく持って出ます。いずれも面白いのですが、「喩えについて」はとくに短く痺れます。そんな本と出会えますように。	1					
							2年生以上				2					
							全学年		○		3					
											4					
											5					
16	怪獣の名はなぜガギゲゴなのか	黒川伊保子	新潮新書	2004	非常勤講師	大塚 茂仁	1年生			ゴジラ、ガンダム、エヴァンゲリオンのような巨大で大きな力を持つイメージを持つキャラクターには、濁点のもつ重い音が使用されているのには理由がある。人の性格は、名前の音によっても形成される側面があるという。社会において、ことばの「音」はどのように活用されているのか。雑誌、お菓子、車などその名前の音が商品イメージを決定する。言葉の音に関することば理論。	1					
							2年生以上				2					
							全学年		○		3					
											4					
											5					

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名		選書で想定する対象者			推薦理由	推薦書に関連する図書の情報					備考
							学 年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
								駿河台 校 舎	船 橋 校 舎							
17	日本語はなぜ美しいのか	黒川伊保子	集英社新書	2007	非常勤 講師	大塚 茂仁	1年生			ひらがな、カタカナ、漢字という三種類の文字を使い分ける日本人は、文字を読むだけでなく、見るという行為によっても使い分けている。例えば、漢字の「桜」とカタカナの「サクウ」、桜の英語訳である「Cherry blossoms」の3つから樹木の立ち姿を想像したときに、同じような姿を想像するだろうか。希有な言語としての日本語を解説する一冊。	1					
							2年生以上				2					
							全学年		○		3					
											4					
											5					
18	新しい建築のみかた	斎藤公男	(株)エク スナレッジ	2014	教授	佐藤秀人				本学名誉教授の斎藤公男先生の著作。「デザインとエンジニアリングの融合」という視点で、世界中の種々な建築物の構造形式を、歴史的な発展と絡めて解説している。図や写真も多く、建築を学ぼうとする学生諸君にはぜひ読んでもらいたい。	1	構造と感性: 構造デザインの原理と手法	川口 衛	鹿島出版会	2015	
					教授	酒匂教明					2	力学・素材・構造デザイン	坪井善昭 他	建築技術	2012	
											3					
											4					
											5					
19	20世紀を築いた構造家たち	小澤雄樹	オーム社	2014	教授	佐藤秀人				世界中から「20世紀を代表する構造家16人」を取り上げ、主要作品を構造とデザインの観点から紹介し、それらが歴史的に果たした役割などを解説している。	1					
											2					
											3					
											4					
											5					
20	地球と生きる家	野沢正光	インデック スコミュニ ケーションズ	2005	教授	佐藤秀人				家をデザインし建築するために考慮すべき事項を環境的な視点から解説している。本書は、55頁と比較的薄く、絵本的な間隔で気軽に読める本である。	1	家づくりのきまりとくふう	堀 啓二	インデックス・コミュニケーションズ	2006	
					教授	矢代真己					2	タンポポ・ハウスのできるまで	藤森照信	朝日新聞社	1999	
											3					
											4					
											5					